

水道水向け TOC計 Sievers M5310C 型



M5310C ラボ型 & オートサンプラー

Sieversの特長

- 告示法に合致した多点校正プロトコル
- “水道水質検査方法の妥当性評価ガイドライン”対応
- 上水試験方法に記載されている
“湿式紫外線酸化+ガス透過膜式導電率測定”方式
- キャリアガス不要
- 電源を入れてすぐに測定可能
- 測定は短時間（1試料 4回測定 18分※ ICR ONの場合）



セントラル科学株式会社

告示法※に合致したカスタム多点校正プロトコル

告示法では、検量線の作成方法を下記のように規定しています。

“全有機炭素標準液を段階的にメスフラスコ4個以上に採り、それぞれに精製水を加えて一定量とする。以下装置の補正方法に従い検量線に相当する補正を行う。”

水道分野向けの“カスタム多点校正”プロトコルを使うことで、告示法に合致した検量線に相当する補正を行うことができます。

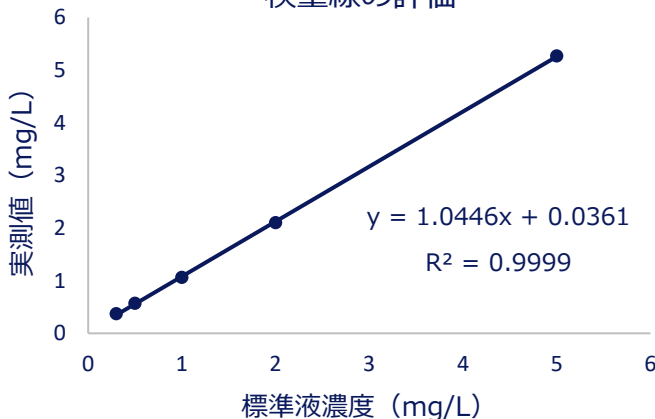
※ 水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法（厚生労働省告示第261号）

“水道水質検査方法の妥当性評価ガイドライン”対応

- ・ 検量線の作成
- ・ 検量線の評価（キャリーオーバー・真度・精度）
- ・ 添加試料の評価（真度・並行精度・室内精度） など

納入時に妥当性評価ガイドラインに沿った評価試験を実施可能

検量線の評価



検量線最低濃度 (0.3 mg/L) の繰り返し精度

サンプル名	測定値 (ppb)			平均値 (ppb)	RSD (%)
	1回目	2回目	3回目		
0.3mg/L KHP ①	307	305	305	306	0.94
0.3mg/L KHP ②	304	310	310	308	2.83
0.3mg/L KHP ③	311	317	312	313	2.62

試料間の平均値 : 309 ppb

試料間のRSD : 2.94 %

お問い合わせ先



セントラル科学株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山 5-1-3 東京富山会館ビル
TEL. 03-3812-9186(代) FAX. 03-3814-7538

大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-6-18 新大阪和幸福ビル
TEL. 06-6392-1978(代) FAX. 06-6392-1971

URL <https://aqua-ckc.jp/>